

じもと活かし方会議を開催しました！

9月27日(水)、9月28日(木)の2日間(10:00~12:00)で、デジタルリビングラボ利用者の方にお集まりいただき、これまでの利用しての感想、地域にどんな場所があったらよいかについて、意見交換する場を開催しました。

じもと活かし方会議の様子

- 深大寺地区:9月27日(水)開催(場所:深大寺デジタルリビングラボ)
参加者:デジタルリビングラボ 利用者5名、一般参加 2名
デジタルリビングラボスタッフ 鈴木さん
ゲスト:ふふ富士見 宍戸様

【前半】これまでの利用しての感想

- ・いろんな健康測定ができたり、スマートフォンのわからないことを気軽に聞ける
- ・男女関係なく敷居が低く、利用しやすい
- ・普段会話がなかったので、気軽に話せる場所があるのは嬉しい
- ・最初は何をやっている場所なのかわかりにくい
*会議後、早速、看板の表示を変更しました！



【後半】ゲスト宍戸様が運営するコミュニティスペース「ふいふ富士見」の設置にいたる経緯・準備をはじめ、居場所の運営をどのようにされているかをお話いただきました。

お話を伺った後に、理想の地域の居場所について話し合いました。話し合いから、次のような理想の場所の意見が出されました。

- ・毎日開いていて、イベントが多い
- ・気軽にコーヒーが飲めたり、自由に出入りしやすい
- ・高齢者だけでなく、子どもも利用したりイベントに参加できる



●染地地区：9月28日(木)開催（場所：みんなの部屋）

参加者：デジタルリビングラボ 利用者7名、一般参加 6名

デジタルリビングラボスタッフ 大槻さん、物部さん

ゲスト：しばさき彩ステーション 大木様

【前半】これまでの利用しての感想

- ・健康状態がチェックできて安心する
- ・スマホの使い方を教えてもらえるのはうれしい
- ・2Fにあり階段が辛い、中が見えにくいので入りにくい



【後半】ゲスト大木様が運営するコミュニティスペース「しばさき彩ステーション」の設置にいたる経緯から運営の方針やサポーターがどう運営に関わっているかをお話いただきました。

そのお話を元に、地域にどんな居場所があったら良いかを話し合い、次のような意見が出されました。

- ・いつでも誰かがいて交流できる
- ・高齢者だけでなく多世代が来れる
- ・利用者の声を反映して運営されている



ゲストのお話から地域の居場所がどう運営されているか知ることができ、あらためて考えるきっかけとなりました。

皆さまからいただいたご意見は、理想の居場所づくりの参考にさせていただきます！

